

第6節 村債と債務負担行為

1. 村 債

(1) 概況

各会計における長期債の未償還残高は次のとおりです。

平成30年度については、発行額が償還元金を上回ったため起債未償還残高は8,410万円ほど増加しました。

簡易水道特別会計では、昨年度から引き続き、老朽化した施設更新工事で起債を発行し、下水道事業（公共下水道・農業集落排水）の主な発行は、資本費平準化債となっています。

村債の概況（地方財政状況調査報告数値）

（単位：千円）

会計区分	平成29年度末 未償還残高	平成30年度		平成30年度末 未償還残高
		発行額	償還元金	
一 般 会 計	5,133,007	605,200	521,094	5,217,113
関川診療所特別会計	28,742	7,900	5,081	31,561
簡易水道特別会計	119,378	53,000	6,489	165,889
村有温泉特別会計	17,040		2,130	14,910
宅地等造成事業特別会計	0	0	0	0
公共下水道事業特別会計	3,145,132	84,700	263,830	2,966,002
農業集落排水事業特別会計	814,410	7,700	59,869	762,241
水道事業会計	772,894	20,000	60,402	732,492
合 計	10,030,603	778,500	918,895	9,890,208

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

（単位：千円）

会計区分	平成30年度末 未償還残高				交付税算入のある ものの残高	割合 %
		3.0%以下	5.0%以下	8.0%以下		
一 般 会 計	5,217,113	5,215,905	1,208		4,983,615	95.5
関川診療所特別会計	31,561	31,561			31,561	100.0
簡易水道特別会計	165,889	165,889			124,975	75.3
村有温泉特別会計	14,910	14,910			0	0.0
公共下水道事業特別会計	2,966,002	2,966,002			2,543,131	85.7
農業集落排水事業特別会計	762,241	762,241			708,391	92.9
水道事業会計	732,492	558,861	173,631		0	0.0
宅地等造成事業特別会計	0	平成28年度償還完了				
合 計	9,890,208	9,715,369	174,839	0	8,391,673	84.8

2. 債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3. その他」の主なものは、共同住宅施設リース料、小中学校ICTシステムリース料です。

債務負担行為目的別内訳

（単位：千円）

区 分		債務負担行為限度額	次年度以降支出予定額	主な内容
1 物件購入等	土地の購入等	0	0	
	建物の購入	0	0	
	製造・工事請負	0	0	
2 債務保証・損失補償		0	0	
3 そ の 他		441,363	193,490	・台風被害等復旧支援資金利子補給 ・共同住宅施設リース料 ・小中学校ICTシステムリース料
合 計		441,363	193,490	